（給与支払報告書総括表　在中）

令和　9年度　給与支払報告書の提出について（お願い）

日頃より町民税・県民税・森林環境税の課税業務に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、給与支払報告書は、町民税・県民税・森林環境税の計算のもととなる大切な資料となります。

つきましては、ご多用中のところ恐れ入りますが、同封の給与支払報告書（総括表）に給与支払報告書（個人別明細書）を添えて、ご提出くださいますようお願いいたします。中途退職者、臨時、パートの方々についてもご提出ください。

給与支払報告書（総括表）に記載されている名称・所在地に変更があれば、朱書きで訂正のうえ、変更届出書もご提出をお願いいたします。

なお、令和8年中に給与の支払いがなく、給与支払報告書を提出しない場合は、恐れ入りますが、破棄をお願いします。

★提出期限：令和　9年　2月　1日　（必着）

昨今の郵便状況を踏まえ、お早めのご提出にご協力ください。

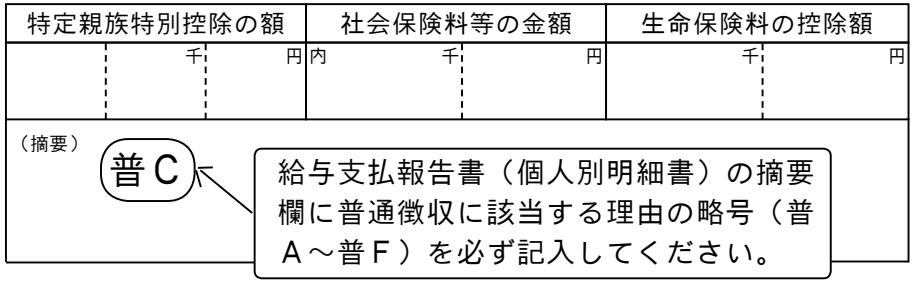
●問合せ先
〒764－8501
香川県仲多度郡多度津町栄町三丁目3番95号
多度津町役場税務課町民税係
TEL（0877）33－1118

提出のしかた

1　給与支払報告書（個人別明細書）に必要事項をご記入ください。
- お一人につき一枚ご提出ください。複写分の提出は不要です。
- 氏名のフリガナと生年月日、1月1日現在の住所については、必ず本人にご確認のうえ記入作成してください。

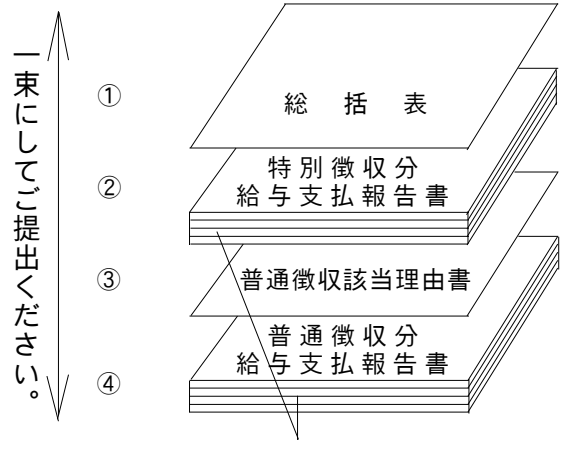
2　同封の給与支払報告書（総括表）に必要事項をご記入ください。
- 令和9年度町民税・県民税・森林環境税を、普通徴収（個人で納付）の方法で納める方については、給与支払報告書（個人別明細書）の摘要欄に普通徴収に該当する理由の略号（普A～普F）の記載と「普通徴収該当理由書 兼 仕切紙」の添付が必須です。

＜給与支払報告書の記載例＞



※略号の記載や普通徴収該当理由書の添付がない方、理由に該当しない方については、原則、特別徴収（給与天引き）として処理されます。

3　給与支払報告書（総括表）をミシン目で切り取り、下図のとおり特別徴収分と普通徴収分のそれぞれを束ねてご提出ください。
- 給与支払報告書（総括表）は、必ず先頭に添付してご提出ください。
- 普通徴収該当理由書は、特別徴収分のみの場合は必要ありません。
- 普通徴収の方がいる場合、普通徴収分の給与支払報告書（個人別明細書）の件数と、普通徴収該当理由書の合計人数が一致しているか必ず確認してください。



令和　9年度（ 令和　8年分　 ）給与支払報告書（総括表）

多度津町長様　　令和　9年　　月　　日 提出

（多度津町提出用）

給与支払者の個人番号又は法人番号		（右詰で記載）	
フリガナ		指定番号	
給与支払者の名称又は氏名		事業種目	
		受給者総人員	人
代表者の職氏名		報告人員（多度津町提出分のみの人員数） 特別徴収	
フリガナ		普通徴収	
所在地		合計	
		給与支払方法及びその期日	
		納入書の送付	必要・不要
連絡者の氏名及び所属課係名並びに電話番号	課　係 氏名 －　－　内線（　）	備考欄	

関係書類送付先（※今回の書類を送付した宛先住所と同じ場合は記入不要です。）

フリガナ	
名称又は氏名	
フリガナ	
所在地（住所）	〒
電話番号	－　－　内線（　）

注意 こちらの総括表を必ずご提出ください。
（任意様式を使用される場合もこちらの総括表を同封してください。）

（多度津町提出用）

普通徴収該当理由書　兼　仕切紙

令和　9年　　月　　日 提出

市町名	多度津町	指定番号	
事業所名			
所在地			

略号	普通徴収該当理由	人数
普A	総従業員が2人以下（普B～普Fの理由に該当する全ての従業員数（他市町村分を含む）を除いた人数。）	人
普B	他の事業所で特別徴収をされている方（乙欄該当者）	人
普C	給与が少額で、特別徴収税額の引き去りができない方（従業員の住所地が高松市以外の香川県内市町の場合、年間の給与支払金額が1，120，000円以下）	人
普D	給与の支払が不定期な方（例：給与の支払が毎月でない）	人
普E	事業専従者の方（個人事業主のみ対象）	人
普F	退職又は退職予定（5月末日まで）の方	人
合計		人

※　この理由書は、普通徴収該当理由に該当し、かつ普通徴収を希望する場合は、毎年提出が必要です。

※　普通徴収とする場合は、**個人別明細書の摘要欄に普通徴収に該当する理由の略号（普A～普F）を記入**してください。ｅＬＴＡＸ等の電子媒体をご利用の場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また摘要欄に**該当する略号を記入**してください。なお、普通徴収該当理由書の添付は不要です。

※　普B～普Fの複数の理由がある従業員の方については、該当理由のいずれか一つに人数を記入してください。

※　合計欄の人数が給与支払報告書総括表に記載の普通徴収該当人数と一致するよう人数を記入してください。

※　上記普通徴収該当理由書普A～普Fのいずれにも該当しない場合は、特別徴収対象となります。